

神奈川県青少年保護育成条例啓発用のクリアファイルの寄贈について

神奈川県遊技場協同組合(理事長：伊坂重憲)と神奈川県福祉事業協会(会長：伊坂重憲)では、平成27年7月6日、神奈川県に対し、社会環境健全化推進街頭キャンペーンにおいて配布する神奈川県青少年保護育成条例啓発用のクリアファイル22,500枚(約120万円相当)を作成し寄贈しました。これに対して、黒岩知事から感謝状が贈られました。

1. 寄贈日	平成27年7月6日(月)
2. 場所	神奈川県庁本庁舎3階 第二応接室
3. 寄贈先	神奈川県
4. 寄贈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会
5. 寄贈物品	啓発用のクリアファイル22,500枚(約120万円相当)

6. 概要

神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会は、社会貢献活動の一環として、社会環境健全化推進街頭キャンペーンにおいて配布する神奈川県青少年保護育成条例啓発用のクリアファイルを作成して、神奈川県に寄贈しました。

県では、交流サイトを通じて青少年が被害にあうことが増えていることからファイルには「お子さんと一緒に我が家のルールを」と記載され、さらに凶悪な青少年犯罪にも触れて、深夜の外出は保護者同伴であっても制限されていることも伝えています。

寄贈式において、伊坂会長は「このファイルがそれぞれのご家庭で、お子さんたちとインターネットの使い方を話し合うきっかけになれば幸いです。」と挨拶をしました。

この支援に対して、黒岩知事からは「遊技業界の数々のご支援には感謝しています。」との謝辞とともに感謝状が贈られました。

この寄贈式の模様は、神奈川新聞、毎日新聞、タウンニュースで紹介されました。

